



TKK 共通シラバス

1. 科目名	社会貢献論Ⅱ				
2. 教員名	浅野 寿夫	3. 担当大学	神戸学院大学		
4. 対象学年	2年生以上	5. 開講時期	前期	6. 単位数	2単位

7. 授業の目的・到達目標（神）、授業のねらい及び具体的な達成目標（工）、授業の概要（内容）・到達目標（東）					
<p><主題> 紛争・戦争・災害・貧困・環境など人間の安全保障を脅かす状況が深刻化している。国際社会の協力活動にも拘らず、世界の多くの地域で、子どもたちを中心に多くの人々が飢えや病気に苦しんでいる。本講座は、このような現状に対して、わが国が実施する国際協力、ODAの中核組織である国際協力機構（JICA）の全面的な協力により実施するものであり、毎回、ゲスト・スピーカーを招き、わが国のODA、特に国際協力機構の活動を中心に地域連携やNGOとの連携や新しい活動などを視野に入れつつ、世界で起きている課題に対して具体的な活動内容を紹介していく。なお、講義内容及び順番についてはゲスト・スピーカーの都合等により変更もありうる。</p> <p><目標> ・日本の政府開発援助の内容を理解把握することができる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開発途上国の現状と課題を学ぶことができる ・世界における日本の国際的立場を理解し、国際協力の意義を理解できる ・世界に対して将来の自分の役割を広めることができる 					
8. 授業のキーワード（神）					
9. 授業の進め方（神）、授業の方法（東）					
外部からの講師を招聘し、我が国の国際協力の現場での活動や援助のあり方を理解する					
10. テキスト、参考書、指定図書（神）、教科書・参考書等（東）					
11. 事前、事後に受講してほしい講義等（東）					
【事前に受講してほしい講義等】【事後に受講してほしい講義等】					
12. 提出課題など（神）					
授業内コメント及び期末レポート					
13. 評価基準（神）、成績評価方法及び水準（工）、評価の方法・基準（東）					
期末レポート（70%）、授業内コメント（30%）					
14. 履修するにあたって（神）、学生へのメッセージ（工）、授業時間外学習（予習・復習）・履修上の注意事項（東）					
毎回出席カードを提出する・授業中の私語は禁じる・原則。遅刻は認めない					
15. 参考（ホームページ（神）、オフィスアワー（工）等）					
http://www/jica.go.jp					

【授業計画（神）（東）、授業計画及び準備学習（工）】

講義番号	主題	内容
第1回	ガイダンス	カリキュラム及講義概要の説明
第2回	国際社会と日本の国際協力	日本の援助の歴史及び現状を理解する
第3回	JICAについて	JICA が実施している国際協力全般について把握するとともに、若者への国際協力への理解と参加を促進する
第4回	JICA ボランティア事業の仕組みと概要	JICA の実施しているボランティア事業についてその概要を説明し、JICA ボランティア（青年海外協力隊、シニアボランティア）の現状について理解を深める。
第5回	青年海外協力隊事業の事例	JICA ボランティアの取組みについて実体験に基づき説明を受け、JOCV 事業の意義について考える。
第6回	シニアボランティア派遣事業の事例	JICA シニアボランティアの取組みについて実体験に基づき説明を受け、シニアボランティア事業の意義について考える。
第7回	BoP ビジネスの展開	JICA と民間企業が連携して実施している BoP ビジネスの展開事例の紹介
第8回	紛争と JICA 協力	紛争後の復興課題に対して JICA の開発支援について理解する
第9回	環境と JICA 事業	地球温暖化や気候変動に対する JICA の取り組みを理解する
第10回	環境と防災に対する JICA の取り組み	JICA と兵庫県が共同で実施している開発途上国に対する環境・防災課題への取り組みについて学ぶ
第11回	JICA 研修事業	JICA が実施している国内での研修事業を受託している機関の研修内容と成果について理解する
第12回	JICE 事業について	JICE 事業としての長期留学生支援事業について理解する
第13回	JICA と自治体の連携事業1 (神戸市)	JICA 関西は自治体との連携事業にも重点を置き、事業展開を進めている。今回は神戸市との連携事業を事例として取り上げ、地域社会と国際協力について考える
第14回	JICA と自治体の連携事業2 (神戸市)	JICA 関西は自治体との連携事業にも重点を置き、事業展開を進めている。神戸市、JICA、大学等の多様な地域連携事業を事例として取り上げ、地域社会と国際協力について考える
第15回	講義内容の振り返り	講座を締めくくるにあたり、これまでの講義内容を振り返り、各人が国際協力への理解と参加について考える。

【コンピテンシー】

本講義を通して身につけることが期待されるコンピテンシーは、以下のグラフを目安にしてください。

